

秋(9月～11月)の季節・行事絵本		
タイトル	人名	出版社
内容		
おいもができた		ひさかたチャイルド
いも掘りなどでおなじみのさつまいも。春の苗作りや、畑での植え付け、つるが伸びて葉が茂る様子など、さつまいもができるまでを写真で紹介しします。土の中でおいもができていく過程もわかります。		
おおきなかぼちゃ	エリカ・シルバーマン／作	主婦の友社
明日はハロウィン。大きく育ちすぎたかぼちゃに魔女が悪戦苦闘。そこに気さくな幽霊、ダンディな吸血鬼、几帳面に包帯を巻いたミイラ、知恵のあるコウモリが現れて…。魔女とゆかいな仲間たちのハッピーストーリー。		
おちばであそぼう		ひさかたチャイルド
ジャンケン、変身道具、おめん、影絵…。色とりどりのきれいな落ち葉を使った遊びを写真で紹介しします。楽しく知るうちに、環境への興味が生まれてくる絵本。		
おつきみうさぎ	中川 ひろたか／文	童心社
今日はお月見。ひろみ先生とこどもたちは、ススキ野原でふしぎなウサギを見つけます。ウサギをつれて帰った夜、お月様がでると…。		
おつきみバス	藤本 ともひこ	鈴木出版
今日はおつきみ。ところが、おつきさまにお供えしたおだんごが、うさぎに盗まれてしまいました！バスくんとねずみたちが追いかけていくと…。		
おばあちゃんすごい!	中川 ひろたか／文	童心社
「ひろたかなり」という子どもを探して園にやって来たおばあちゃん。けん玉、お手玉、折り紙、あやとり、何でも上手なおばあちゃんは、みんなと一緒に散歩にも行きました。そこに園長先生がやってきて…。		
きつねのおふろ	国松 エリカ	偕成社
冬にむかって毎日木の実ばかり食べていたきつねはすっかり飽き飽き。そこでにわかにお風呂屋さんになりすまして、うさぎやとりたちをいっぺんに煮あげて食べてしまおうと思いつきます…。		
きょうはハロウィン	平山 暉彦	福音館書店
日本からアメリカに引っ越してきたケンちゃん。ハロウィンの夜、ケンちゃんの家におばけの衣装をした子どもたちが、お菓子をもらいにやってきて…。心おどるアメリカのハロウィンを描いた絵本。		
こぶたのブルトン あきはうんどうかい	中川 ひろたか	アリス館
今日は運動会。こぶたのブルトン、いたちのアンドレ、だるまのタカサキさんは、玉入れや綱引き、パン食い競争など、いろいろな競技に出場します。ブルトンたちの運動会はどうなるでしょうか？		
さかさことばでうんどうかい	西村 敏雄	福音館書店
「うまが まう うまく まう たまに がにまた るるるる」がんばりやのゴリラ、華麗に舞う馬、意外な走りのブタなど、とぼけた動物たちが繰り広げる運動会を回文づくしで描いた絵本。		
さつまのおいも	中川 ひろたか／文	童心社
人間に食べられてばかりのおいもにだって、少しは考えもあるんだ。土の中で体をきたえて、さあ人間のおなかの中でぎゃくしゅうだ。		
じっちゃんとおつきさま	かとう あじゅ	文溪堂
お月見の日、ごちそうやおもちゃや種をかごに詰める「おたのしみのみ」を作り、公園へ出かけたじっちゃんたち。でき上がったおたのしみのみを持って、お月見会の会場へ向かうと…。		

10ぴきのかえるのあきまつり	間所 ひさこ／さく	PHP研究所
明日は、ひょうたん沼の秋祭り。おみこしの屋根には、けろけろ神社のお宝「おかえるさま」が飾ってあった。ところが次の日、おかえるさまが盗まれていた! 10ぴきのかえるは、手がかりをもとにおかえるさまを探す…。		
10ぴきのかえるのうんどうかい	間所 ひさこ／さく	PHP研究所
今日はひょうたんぬまのかえるたちの運動会です。10ぴきのかえるは、けっけっけと大はりきり。赤組代表として綱引きに出たのですが、そのとき空のむこうにわき出した黒雲が、ぐんぐんぐんぐん近づいてきて…。		
10ぴきのかえるのおつきみ	間所 ひさこ／さく	PHP研究所
待ちに待ったお月見の日。ひょうたんぬまに住んでいる10ぴきのかえるたちは、すすきのはらにすすきとりに出かける。ところが、帰り道、おひるね中のへびを踏んでしまい…。		
14ひきのおつきみ	岩村 和朗	童心社
お父さん,お母さん。おじいさん,おばあさん,そして兄弟10ぴき。14ひきの家族は,大きな木の上にお月見台を作って楽しいお月見。		
たのしいふゆごもり	片山 令子	福音館書店
冬眠前のお母さん熊は大忙し。ぬいぐるみが欲しいというこぐまの頼みもそっちのけで,木の実集め,魚取り。でも,夜になると……。		
どんぐりかいぎ (かがくのとも絵本)	こうや すすむ／文	福音館書店
ドングリの木たちは,実を小動物たちに食べつくされて大弱り。そこで会議を開きました。さて,どんなことが話されたのでしょうか?		
どんぐりころころ	大久保 茂徳／監修	ひさかたチャイルド
秋になると公園や林でみかけるどんぐりも、大きさや種類はさまざま。それぞれのどんぐりの特徴や動物たちとの関係、成長の過程などをわかりやすく紹介する写真絵本。		
どんぐりころちゃん	正高 もとこ／作・絵	鈴木出版
秋になって、木から飛び降りてきた、どんぐりころちゃん。いろいろなどんぐりたちと出会い、いっしょに歌いながら歩いていくと、目の前に、りすが現れました。食べられたくないころちゃんたちは、ころがって逃げ出し…。		
ナミチカのきのこがり	降矢 なな	童心社
おじいちゃんと初めてきのこがりに出かけたナミチカ。食べられるキノコは、おじいちゃんが教えてくれます。ナミチカは、赤いキノコを見つけました。自分の赤いぼうしとおそろいです。でもそのキノコは不思議なことに…。		
ねずみのいもほり	山下 明生	ひさかたチャイルド
ねずみの7つごたちは、おとうさんと、いもほり大会に行きました。いもほり農園につくと、あとからあとから、いろんな動物たちがあつまってきます。いちばん大きないもをほるのは、だれ? ☑		
ばばばあちゃんのやきいもたいかい	さとう わきこ／作	福音館書店
秋も深まったある日、落ち葉を集めたき火をはじめたばばばあちゃんのお目当ては焼いも。でも、子どもたちに誘われじゃがいもやらさといもやら、バナナやりんごまでたき火の中へ…。		
ハロウィン!ハロウィン!	西村 敏雄／さく	白泉社
今日はハロウィンです。たろうと動物たちは、工夫を凝らしたお手製の仮装で、「トリックオアトリート!」とおばあちゃんの家を訪ねますが…。恒例の季節イベントが、もっと楽しくなる絵本。		
びっくりまつぼっくり	多田 多恵子	福音館書店
まつぼっくりを見つけた。花びらみたいな、まつぼっくり。薄い羽のような種が、くるくるまわりながら落ちていく。雨の日のまつぼっくりは、しょんぼり小さくなっちゃって…。びっくり手品も紹介します。		

やまのバス	内田 麟太郎	佼成出版社
おくやまゆきのバスは、明日からなくなります。でも「乗ってみたかったなあ」と思っているお客がいました。それは…。レトロであたたかい、木版画の絵本。		
よーいどん!	中川 ひろたか／文	童心社
いちについて、よーい「うどん!」。かけっこかけっこ、こけっここけっこ。跳び箱とんで、泳いで、自転車こいで、こんどは縄とび。うわっ、空をとんだあ。フレーフレー赤ぐみ、フレーフレー白ぐみ。今日は楽しい運動会。		
よういどん	わたなべ しげお／ぶん	福音館書店
くまくんが障害物競走に挑戦します。しかし、精一杯挑むものの、失敗ばかり。こぐまの姿に自分を重ねて、幼児の共感を呼ぶ絵本。		